

2021年度

事務局だより

NO2 (通算 NO.10)

2021・2・26

一般社団法人

示現会

- 74回展 画集の発行・現寿賞
- <特集 1>監査役の言葉
- <特集 2>示現会展に向けて

2月16日、2020年度の監査を実施いたしました。

終了後、引き続き理事会を開催しました。

理事会には、理事長含め理事15名が出席しました。

21年度に向けての行事や3月2日に開催される総会での審議事項、又第74回展開催に関する議題などが話し合われました。



第74回 示現会展・開催について

全員に無料で配布

画集の発行

展覧会の様子をお知らせします

示現会展は、美術館の閉館がない限り実施いたします。但しコロナ感染についてはどのような状況になるのかわからぬところがあります。今回、示現会展を含め行事を滞りなく進めるため、コロナ対策の特別予算枠を設けました。

昨年、示現会展を含め各種の行事の予算を執行できないなどで20年度決算では収支は黒字となりました。この費用を使い、いくつかの事業を行っていきます。

国立新美術館での示現会展に向けて例年会員が行っている準備作業の人数及び仕事内容を少なくし、その分関係業者に委託します。

また、このような状況下では美術館での鑑賞を躊躇される方も出てくると思います。示現会展を全ての方がわかるように特別枠の費用を使用して今回「画集」を発行いたします。準備や開会した会場の様子、また出品者全員の作品を掲載した内容になります。画集については、特別枠の予算を使用しますので、配布は無料になります。皆様のお手元には会期終了までに送付する予定です。

絵葉書の作成のお願い

今回の画集の制作にあたっては例年作成している絵葉書の写真が使用されます。多くの方が絵葉書作成を行っていただけますと、画集の写真撮影費用が節約できます。絵葉書につきましては例年通り、本展会場、又巡回展で販売いたします。

ぜひ、絵葉書作成にご協力ください。

2月の理事会にてこの春開催の第74回示現会展開催についての最終的な確認が行われました。昨年、コロナ禍で示現会展の中止が決まり、それに伴い巡回展も開催できず、閉塞感漂う1年となりました。まだ、現在の段階では、コロナ感染は厳しい状況にあります。しかし、示現会は絵を描く会であります。発表する場所を持たなければなりません。困難な状況ではありますが、いくつもある課題をみなさんと一緒に解決しながら示現会展の開催を実現いたしましょう。

すでに支部では巡回展の日程も決定いたしました。但し今後、開催に際しましてはいくつかの問題も出てくることと思われます。これらをどのように対処していくのかは、この事務局だより、またホームページ等で皆様に逐次お知らせいたします。



現寿賞 表彰

長年にわたり、示現会で活躍されてこられた方々を表彰することになりました。これは昨年、実施する予定でしたが、示現会展が中止となりましたので、今回より米寿(88歳)以上の皆様を表彰いたします。現在大勢の方々がご高齢ということを感じさせない元気な制作、発表されております。これからもますますご活躍いただけるよう皆様と拍手を送りたいと思います。

現寿賞 の意味

「現」示現会の 現 そして現在も現役として活躍している 現

「寿」おめでたい時に使う言葉であり、長く幸せに元気に活躍することをお祝いする 寿

前号の予定で
総会は実施しないとお知らせしました。
お詫びし
訂正いたします。



正会員各位 定時会員総会の お知らせ

別途お知らせのとおり今回は、3月2日「紙上定時会員総会」として開催いたします。新型コロナウイルス感染症予防の観点から、会員の皆様におかれましては、議決権行使書面にて議決権の行使を漏れなくしていただき今年の総会の議決を執り行いたく考えております。つきましては、葉書の「議決権行使書面」に署名、押印のうえ期限必着にてご郵送くださいますようお願い申し上げます。

特集1

2月16日、20年度事業の監査が無事終了しました。
大役を果たしてほつとしている3名の監査役からの言葉です

監査終了

この結果につきましては、
総会が終了後、次号の事務
局よりお知らせいたします。

局16日の監査には、岡部会計
事務所に委託、職員の給与
関係は「北見社労士事務所」に同じく委託して会計を
含め示現会の監査を終了
しました。

監査が行われました。21年度の
示現会は一般社団法人と
して活動しており、総会に
向けて年間行事、会計等の
監査を実施します。

大滝弘子

消えた春

長いこと懇親として、毎年
桜の季節に示現会展開会と同時に、本部支部の出品者
が一同に集まり親睦を深めるひとときのお手伝いをして
おりました。

昨年は思いがけずコロナ禍の中で全て
中止となり、人と人との交流が流れ残念な
ことになりました。

今年の展覧会はコロナ対策の上、開会でき
そうでほつとっています。

現在、監事ということで会の業務の内、会
計の収支等に関わる分野のお手伝いをして
います



林 勝彦

感染予防

緊急事態宣言発令から数週間になるが周りの反応が今一つ、長期間の不要不急の外出の自粛、巣籠など変化のない、日常の中で「コロナ慣れ」かもしれません。まずは感染対策としてできる事は、外出時の検温、携帯消毒スプレー、マスクの着用と訪問場所での会話時のソーシャルディスタンスの確保、その他、共用部分、移動に使用した交通機関の降車後の手指の消毒などです。これらを踏まえ新たな目標に向けて頑張りたいと思います。



三杉和子

皆様の生きがいは何でしょうか。
私の楽しみは示現会の会館で絵画を中心に集まる方々との時間です。伝統ある教室での講師役は緊張します。
美しいモデルさんは、民族衣装とか古風なデザインの服だつたり、工夫してきます。

ヌードのモデルさんはふくよかだったり、細身だったり、筋肉質だったりと変化に富み魅力的です。

現在2週続けて6回を1ポーズで完成する試行をしています。じっくり向き合うことでさらに深い追求ができるようになりました。

好みの描画材料を持って来てください一緒に描くことを楽しみましょう。お待ちしております。

出品にあたって

示現会展に向けての作品はそろそろ
完成間近と思われます。
出品に際しての注意事項を上げてみました。参考にどうぞ！

- キャンバスをしっかりと張ること。
緩んだキャンバスは絵も歪んで見えます。
- キャンバスの後ろの記入はわかりやすい字ではっきりと。
どの場所にどのように書くのかもう一度応募要項を確認してください。
- 題名はわかりやすく、内容を伝える言葉を選びましょう。
- 額縁の確認、又搬入の業者の手配は終わりましたか。
早目に確認しておきましょう。

特集2

示現会展に向けて

ここ1年間コロナ禍の影響で示現会行事にも大きな変化が生じました。
第1にリモート研究会。事務局スタッフ一同の創意工夫と安全対策のもと3階の教室がテレビ局のスタジオのように変身。大画面に映し出された作品映像を見て研究会は進行しました。春の示現会展開催時期には現状の好転を祈りつつ頑張りましょう
(常務理事 中川澄子)



文教シビックセンターで大作を発表する中川先生



ホームページをご覧ください

右のバーコードをスマートフォンなどで読み取ると示現会のホームページが表示されます。NO1からの事務局よりも見ることができます。

